

ふらり

京都旅

京都府観光
パンフレット

- はじまりは海
～海の京都を訪ねて～
- 水と緑の里山
～ふるさと風景に憩う～
- 千年の雅
～悠久の美を堪能する～
- 古寺の閑雅
～祈りの道をゆく～
- 祭／花



ようこそ、 京都へ。

日本海に面した北部エリアから、
茶畑がのどかに広がる南部エリアまで、
南北にのびる京都府は、
彩り豊かな最高の旅舞台。

心をゆさぶる海・山・里の風景、
古代史に隠された歴史ロマン、
洗練された千年の伝統美、
豊かな自然が育む山海の美味、
その恵みと共に息づいてきた暮らし…。

京都府は日本の美しさをギュッと凝縮した場所。

さあ、京都へ。
もう一度、日本に出会う旅へ。



アクセスも、
ますます、
便利に！

はじまりは海

海の京都を訪ねて

北部
エリア

「もう一つの京都」—それは、日本海に向かって開かれた「海の京都」。古代から大陸との交流窓口として繁栄し、神話の舞台にもなった歴史とロマンに満ちた地域です。
さざ波が寄せる白砂青松の浜辺、荒波が砕ける岩礁。四季折々の空を映す京都の海は、さまざまに表情を変えます。次の旅は、「海の京都」から始めてみませんか。

伊根浦舟屋群 [伊根町]

海へせり出すように立ち並ぶ民家。海との暮らしを垣間見る独特の景観。



古代ロマン 眠る海の国

海の京都は、古代のロマンがふれる歴史上の記憶がひっそりと息づいています。

古く「風土記」には、丹後の地で伊弉諾尊と伊弉冉尊が天地を行き来した話や、浦島や羽衣の伝説があり、まるでタイムマシンや宇宙人さえ連想させます。

丹後は、古代から大陸や日本各地と活発な交流を続けてきました。丹後に残る弥生時代の王墓や数々の出土品は、海を舞台に活躍した丹後の人々が、独自の文化圏を形成し、繁栄していたことを物語ります。また、海に面して築かれた日本海側最大の前方後円墳、網野銚子山古墳などが、海の平安を祈るかのように、今も静かに姿を留めています。

こうした古代ロマンが残る一方で、海の京都には歴史遺産も数多く残っています。明智光秀ら戦国武将が築いた城跡や明治に発展した繊維業の隆盛を伝える近代建築、海軍ゆかりの赤れんが建造物からはノスタルジックな雰囲気を味わうことができます。

舞鶴赤れんがパーク [舞鶴市]



歴史的建造物である赤れんが倉庫群。カフェや展示施設に再生され、舞鶴のシンボルに。

久美浜湾とかぶと山 [京丹後市]



空が白み始める頃、静かな湾を囲むかぶと山と湊宮の風景は凛とした美しさを見せます。

あやペグゼスクエア [綾部市]



綾部に創業したグンゼの歴史を紹介。特産品販売やバラ園など、綾部の定番スポット。

福知山城 [福知山市]



明智光秀が築城。天守閣からは抜群の眺望が味わえ、転用石など珍しい遺構も見所。

籠神社 [宮津市]



奥の宮にパワースポットとして知られる真名井神社があり、荘厳な雰囲気に包まれています。

ちりめん街道 [与謝野町]



縮緬産業の一大拠点だった加悦の旧街道。当時の商家、洋館などに近代の情緒が漂います。

この逸品

【海の京都の地酒】



良質な水と米が揃う海の京都には多くの酒蔵があり、個性豊かな銘柄が楽しめます。

【丹後とり貝(6月頃)】



舞鶴湾や宮津湾で稚貝から育てられた大型とり貝で、京のブランド産品の一つ。肉厚で、歯応えが良く、独特の甘みがある高級食材です。

水と緑の里山

「ふるさと風景に憩う」



美山かやぶきの里 [南丹市]

若狭街道沿いに広がる茅葺き民家の集落は、日本の農村の原風景。

幾重にも峰が連なる山々と清冽な溪流。京都の中央部に位置し、水と緑の眺望が広がる丹波地域は、まさに「京都のふるさと」です。そこでの暮らしは、古くから山裾に広がる里山や清らかな川の流れと密接に結びついてきました。かやぶき屋根の民家が、今も軒を連ねる集落があります。山里にしかない、のどかで懐かしい光景にひと時、心を休めてみませんか。



緑豊かな水源の地へ

京都を南北に分ける分水嶺がここに位置し、京都丹波の溪流はやがて大きな奔流となり、南は淀川となって大阪湾へ、北は由良川となって日本海に注ぎ込みます。

懐の深い山々とその山裾にある里山、清らかな水の流れとその流域に広がる田畑。そこに暮らす人々の生活は、豊かな自然の恵みをたつぷりと享受しながら連綿と続いてきました。

丹波の山々から切り出された丸太は、大堰川(桂川)の水運で京の都に運ばれ、京都御苑に接する目抜き通り「丸太町通」の名前になったとも言われています。里山で採れる秋の味覚マツタケは、古くから「日本一」の折り紙付きです。また、食通に人気の京野菜の多くも、実はこの地域が主産地なのです。

豊かな自然と暮らしが一体となった京都丹波には、懐かしい光景がそこそこに点在しています。春は山菜摘み、夏は川遊び、秋はキノコ狩り、冬は温泉めぐり。「京都のふるさと」にふさわしいゆしみが、四季を通じて心を癒やしてくれます。

芦生原生林 [南丹市]



南丹市の美山川源流にある原生林で、動植物などの生態が豊富で訪れるハイカーが多い。(※利用には許可が必要)

保津川下り [亀岡市・京都市]



亀岡から京都・嵐山まで約16kmの溪流を約2時間で下るスリル満点の舟下りです。

湯の花温泉 [亀岡市]



かつて戦国武将たちが刀傷を癒やしたという古湯。山里の風情が人気の温泉郷です。

嵯峨野トロッコ列車 [亀岡市・京都市]



亀岡と京都・嵯峨野を結び、自然豊かな保津川渓谷をコトコト走る観光列車。

質志鍾乳洞 [京丹波町]



総延長52.5mの京都府唯一の鍾乳洞。アウトドア施設もあり、夏のレジャーに人気。

るり溪 [南丹市]



標高500mの高原を流れる全長4kmの渓谷に沿って散策。清流と緑を満喫できます。

この逸品

【ジビエ料理】



野生の鳥獣を調理した料理。シカやイノシシなど、きちんと処理されているのでクセや臭みもなく、ヘルシーなことで注目を集めています。

【紫ずきん】



黒大豆の枝豆で、京のブランド商品の一つ。粒が大きくてコクがあり、甘みもたっぷり。出回るのは9月中旬から10月下旬まで。

千年の雅

悠久の美を堪能する

京都市
エリア

龍安寺 [右京区]

磨き上げられた千年の美は、世界の人々を魅了する日本文化の粋。



心酔わせる 和文化の極

美しい自然が移ろう京都の四季の変化は、そこに暮らす人々の豊かな感性を育み、衣食住を中心とする多彩な文化、芸術を生み出してきました。

葵祭が再現する王朝文化の雅、日本人の精神文化の礎となった鎌倉・室町期のわび・さび。江戸時代には公家、武家と町衆文化が融合して、京都を舞台に日本文化が成熟を遂げていきます。

その時代背景の中で築かれた上賀茂・下鴨神社、西本願寺、龍安寺などの社寺や二条城など十指に余る世界文化遺産は、京都が日本の文化首都であることの証でもあります。

また、西陣織や京友禅、京焼・清水焼などの伝統産業、繊細優美な京料理や京菓子たちが風趣を愛する京の暮らしを演出します。

先人達のためめぬ努力により、千二百年余にわたり受け継がれる悠久の歴史と文化に彩られた京の都は、今も多くの人を魅了し続けています。

世界文化遺産(上賀茂神社)



古都京都の世界文化遺産として登録されている社寺や城が多数。悠久の歴史を体験。

嵐山 [右京区・西京区]



春は桜、秋は紅葉に彩られる渡月橋。平安貴族にも愛された京都屈指の観光名所。

伏見の酒蔵 [伏見区]



日本を代表する酒どころ伏見は、酒蔵の景観と幕末維新ゆかりの観光スポットが人気。

府立植物園 [左京区]



大正13[1924]年に開園。広大な敷地に日本の森植物生態園、観覧温室などがあります。

京都文化博物館 [中京区]



京都の歴史と文化を紹介する総合文化施設。赤レンガの別館は建物自体が重要文化財。

西陣織会館 [上京区]



きものショーの上演や貴重な史料展示や体験など西陣織の魅力を伝える総合施設。

この逸品

【京菓子】



うつろう四季の風情を繊細可憐に表現する京菓子。季節や行事ごとに食べるものもあり、京の暮らしの中に根付いている食文化です。

【京料理】



ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」。和食文化の頂点ともいえる京料理は、素材、味付けから調理法、盛りつけ、器にまで繊細な心配りが施されています。

千年の都・京都は、和の雅が息づく至極のステージ。悠久の歴史が育んできた日本文化の粋が、都市空間の中に脈々と生き続けています。平安京以来、時代は変わっても京都はいつも日本の文化、芸術をリードし続けてきました。

世界文化遺産の社寺・城を擁する国際文化観光都市は、四季折々の日本美を追い求める世界の旅人の心をひきつけてやみません。

古寺の閑雅

祈りの道をゆく



浄瑠璃寺の阿弥陀如来坐像 [木津川市]

平安時代に広まった阿弥陀信仰を今に伝える、国宝の九体仏。



南都へ続く 歴史回廊

みかの原わきて流るる泉川
いつ見きとてか恋しかるらむ
小倉百人一首で知られるこの歌の「泉川」とは、山城の豊かな平野を滔々と流れる木津川のこと。山城地域には、さらに宇治川・桂川の流れも集まり、肥沃な土壌を形成してきました。

風光明媚な南山城は、貴族たちのあこがれの聖地。奈良時代には木津川沿いに恭仁宮が置かれ、平安時代中期に隆盛を極めた藤原頼通は、宇治川沿いに世界文化遺産・平等院鳳凰堂を建立し、この世に極楽浄土を再現しようとしました。

山城地域は古都・奈良と京都を結び、天平、奈良、平安、各時代の国宝仏が点在する、まさに歴史回廊。

また、山地や丘陵などの起伏に富んだ地形が生み出す独自の気候風土は、タケノコや宇治茶など全国的なブランド産品を育てています。800年の歴史を持つ宇治茶は、高級茶の代名詞となっています。

平等院(世界文化遺産) [宇治市]



平安時代の藤原氏ゆかりの寺院で、鳳凰堂の端正な姿が印象的。改修により鮮やかな姿に。

伝虚空蔵磨崖仏 [笠置町]



山中の岩壁に彫られた巨大な磨崖仏が圧巻。

一休寺(酬恩庵) [京田辺市]



室町時代の禅僧一休宗純ゆかりの寺院。狩野探幽の襖絵や名勝庭園などが見どころ。

石清水八幡宮 [八幡市]



平安時代、王城鎮護のために創建され、『徒然草』にも登場する古社。日本三社の一つ。

竹の径 [向日市]



タケノコ産地の竹林に整備された小道で、木漏れ日と風を楽しむ「癒しの散策路」。

宝積寺 [大山崎町]



天王山中腹に位置し、しばしば歴史の舞台となってきた古寺。

この逸品

【抹茶スイーツ】



伝統の宇治抹茶を使った、苦みと甘みがベストマッチしたちょっと大人のスイーツ。外国からの観光客にも大人気です。

【古老柿】



「鶴の子柿」という小ぶりの渋柿を使った伝統の甘味。宇治田原町の冬の風物詩で、お茶受けにぴったりです。

けいはんな記念公園 [精華町]



関西文化学術研究都市の中にあり、広大な芝生広場や日本庭園などが整備された都市公園です。

京都府南部に位置する山城地域。古都・奈良と京都を結ぶ歴史文化軸に沿って、南都仏教の影響を色濃く受けた古寺が点在し、「祈りの回廊」を形成しています。

また、桂川・宇治川・木津川の三河川と丘陵、山地に囲まれた豊かな自然が育む宇治茶などの全国に誇るブランド特産物に恵まれ、関西文化学術研究都市など特色あるまちづくりも進んでいます。



夏

【与謝野町のひまわり】
京都北部の与謝野町にある夏の観光スポット。あたり一面にひまわりが、斉に咲き誇る光景は美しく壮観です。



春

【地藏禅院の桜】
井手町の禅寺にある枝垂れ桜。享保十二年（1727年）に植樹されたもので、京都府指定天然記念物に選ばれています。

四季を彩る花

【三室戸寺のあじさい】
宇治市の同寺は、シーズンには50種・1万株の西洋アジサイ、額あじさいなどが咲き乱れ「あじさい寺」とも称されています。

【京都丹波・亀岡 夢コスモス園】
亀岡の秋を彩る関西有数の規模を誇るコスモス園。約42ヘクタールの花園に20品種約800万本のコスモスが秋風にそよぎます。

【長岡天満宮のツツジ】
長岡京市の同神社境内では、八条ヶ池周辺に群生するキリンマツジが4月末に真紅の花を斉に咲かせます。

【背割堤の桜】
八幡市・淀川河川公園の宇治川と木津川に挟まれた約1.4キロの堤に植えられたおよそ250本のソメイヨシノが咲き誇ります。

【青谷梅林】
京都府で最大の梅の生産量125トンを超える城陽市にある梅林。毎年、梅の花が咲く時期には、恒例の梅まつりが開かれます。

【前川堤の桜】
久御山町の前川（巨椋池排水幹線）堤の両岸には、約300本の桜が植えられています。夜にはライトアップされ、夜桜も楽しめます。



冬

【滝の千年ツバキ】
与謝野町にある推定樹齢約1000年、日本最古級のヤブツバキ。3月下旬から4月上旬にかけて濃紫紅色の花が開花し、枝葉を埋め尽くす様は圧巻です。



秋

【光明寺の紅葉】
長岡京市の同寺は「ミミジの寺」として知られ、境内の数百年の木々が色づく頃には参道の石畳は紅葉狩り客で埋め尽くされます。

10月 【時代祭】 京都三大祭の一つで、時代装束をまとった約2000人が秋の都大路をパレード。

7月 【祇園祭】 7月いっぱい行われる八坂神社の祭礼。ハイライトは、動く美術館と呼ばれる山鉾巡行。

5月 【葵祭】 平安貴族そのままの古典行列が、京都御所から下鴨神社を経て、上賀茂神社に向かいます。

7月 【伊根祭】 「海の祇園祭」とも呼ばれ、祭礼船や神楽船などが伊根湾で海上渡御を行い、豊漁を祈願します。

祭

11月 【田山花踊り】 五穀豊穡を祈願する南山城村の伝統行事。「いりは」と呼ばれる行列が、踊りながら練り歩きます。

10月 【亀岡祭】 祇園囃子の流れる中、11基の山鉾が練り出し「丹波の祇園祭」として親しまれています。

11月 【ガラシャ祭】 明智光秀の娘・細川ガラシャゆかりの地、長岡京市で開かれる秋の祭り。

11月 【ガラシャ祭】 明智光秀の娘・細川ガラシャゆかりの地、長岡京市で開かれる秋の祭り。

10月 【額田のダシまつり】 福知山市・額田一宮神社の秋祭り。2階部分が回る上ダシが巡行します。

7月 【田歌の神楽】 南丹市・八坂神社の神事。氏子らが天狗やお多福の面、装束で行列します。

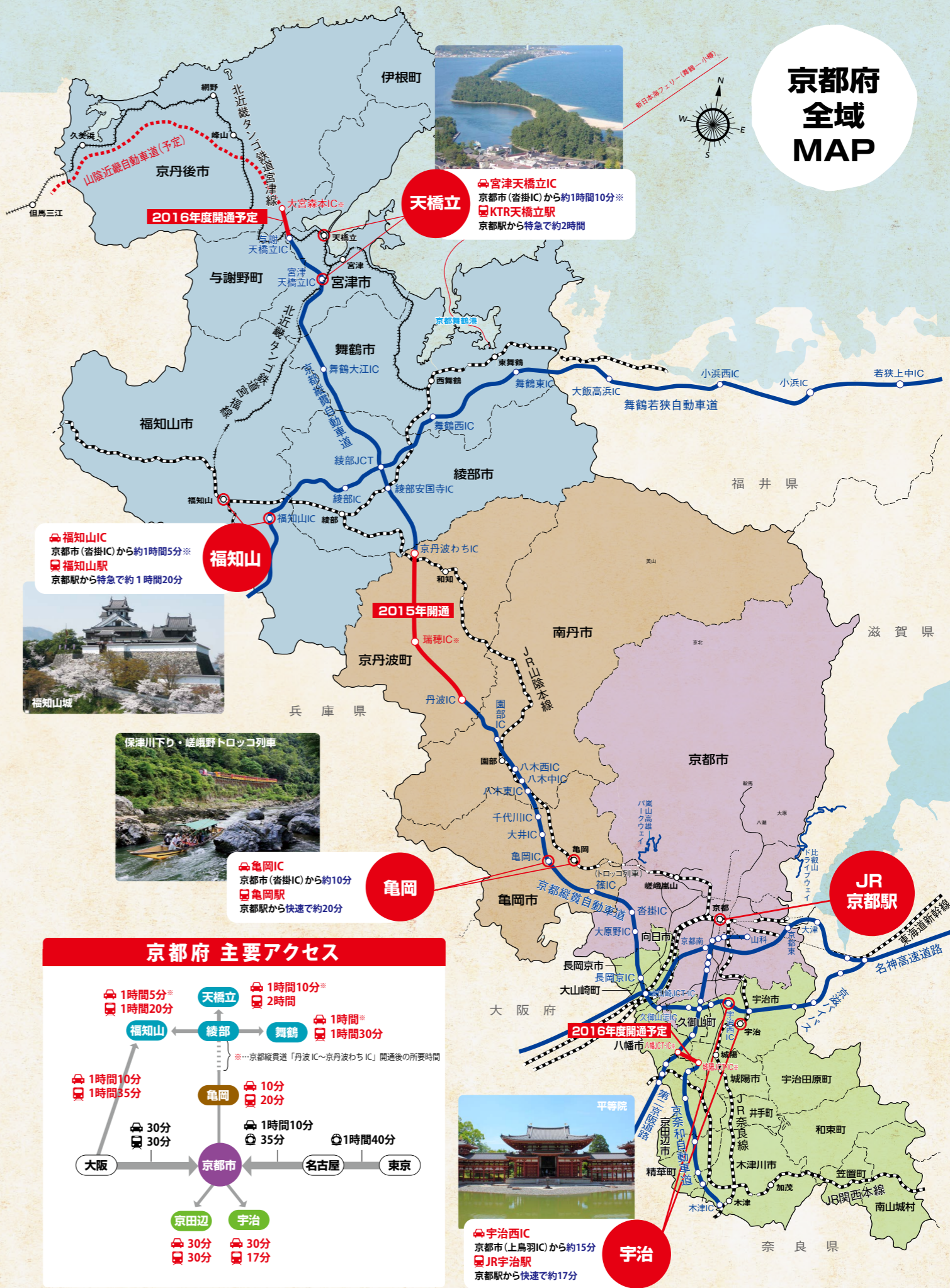
5月 【仏舞】 舞鶴市・松尾寺の仏教行事。仏の面をつけ、越天楽に合わせて優雅に舞います。

2月 【もちばな祭】 木津川市・相楽神社の正月行事。「餅花」を神前に奉納して健康と豊作を祈ります。

2月 【竹送り】 京田辺市の普賢寺大御堂観音寺から東大寺のお水取り用の竹を運ぶ伝統行事。

時を越えて

京都府 全域 MAP



北近畿タンゴ鉄道

あかまつ
くろまつ
あおまつ

「海の京都」を巡る 鉄道の旅

北近畿タンゴ鉄道のリニール列車が人気を集めています。「あかまつ」「あおまつ」は、木目調の落ち着いた車内にゆったり寛げるソファ席やカウンター席を配置、「走るダイニングルーム」がコンセプトの「くろまつ」は、海の京都の食材を使った料理や地酒を提供しています。



「丹後あかまつ号」の車内



景色と食事が楽しめる「丹後くろまつ号」



「丹後あおまつ号」の車内



海の京都

海上から体感!

- **伊根航路** (宮津市・伊根町)
 - 天橋立から伊根の舟屋までを結ぶ直行便で、快適な船内も楽しめる新造船「KAMOME6号」に乗る約1時間の船旅です。(期間限定 土・日・祝のみ)
- **海軍ゆかりの港めぐり遊覧船** (舞鶴市)
 - 舞鶴湾に停泊中の海上自衛隊の護衛艦などを間近に見ることが出来ます。
- **伊根湾めぐり遊覧船** (伊根町)
 - 湾内に建ち並ぶ舟屋の眺めを楽しみながら、約30分かけて周遊します。
- **遊覧漁船** (京丹後市)
 - 「遊覧船とび丸タクシー」「うら嶋船」「久美浜遊覧船」が運行しており、それぞれ特色のあるコースを楽しめます。



問い合わせ

- 京都総合観光案内所(京なび)**
☎075-343-0548
京都市を含む府域全域の観光案内をワンストップで行う案内所
- 京都市エリア**
●公益社団法人 京都市観光協会
☎075-752-7070
- 南部エリア**
- 向日市産業振興課 (向日市観光協会) ☎075-931-1111
 - 長岡京市観光案内所 (長岡京市観光協会) ☎075-951-4500
 - 長岡京市観光情報センター ☎075-958-4222
 - 長岡京市商工観光課 ☎075-955-9515
 - 大山崎町経済観光課 ☎075-956-2101
 - 宇治市観光センター (公益社団法人 宇治市観光協会) ☎0774-23-3334
 - JR宇治駅前観光案内所 ☎0774-22-8783
 - 近鉄大久保駅観光案内所 ☎0774-46-2171
 - 宇治市商工観光課 ☎0774-20-8724
 - 城陽市総合観光案内所 (城陽市観光協会) ☎0774-56-4029
 - 城陽市商工観光課 ☎0774-56-4019
 - 久御山町産業課 ☎075-631-9964
 - 八幡市観光案内所 (一般社団法人 八幡市観光協会) ☎075-981-1141
 - 長岡京市商工観光課 ☎075-983-1111
 - 京田辺市観光案内所 ☎0774-68-2810
 - 京田辺市産業振興課 (京田辺市観光協会) ☎0774-64-1364
 - 井手町産業環境課 ☎0774-82-6168
 - 宇治田原町産業振興課 ☎0774-88-6638
 - 木津川市観光案内所 (一般社団法人 木津川市観光協会) ☎0774-73-8191
 - 木津川市観光商工課 ☎0774-75-1216
 - 笠置町企画観光課 ☎0743-95-2301
 - 和束町地域力推進課 ☎0774-78-3001
 - 精華町産業振興課 ☎0774-95-1903
 - 南山城村産業生活課 ☎0743-93-0105
- 中部エリア**
- 一般社団法人亀岡市観光協会 ☎0771-29-5152
 - JR亀岡駅観光案内所 ☎0771-22-0691
 - トロッコ亀岡駅観光案内所 ☎0771-24-6148
- 北部エリア**
- あやべ観光案内所 (綾部市観光協会) ☎0773-42-9550
 - 綾部市観光交流課 ☎0773-42-3280
 - 福知山観光案内所 (福知山観光協会) ☎0773-22-2228
 - 福知山市観光振興課 ☎0771-25-5034
 - 八木町観光協会 ☎0771-42-2232
 - 日吉町観光協会 ☎0771-72-0196
 - 美山町観光協会 ☎0771-75-1906
 - 南丹市商工観光課 ☎0771-68-0050
 - 京丹波町観光協会 ☎0771-89-1717
 - 京丹波町商工観光課 ☎0771-82-3809
 - 福知山市観光振興課 ☎0773-24-7076
 - 福知山観光協会三和支部 ☎0773-58-3003
 - 福知山観光協会夜久野支部 ☎0773-37-1103
 - 福知山観光協会大江支部 ☎0773-56-1102
 - 丹後観光情報センター ☎0772-22-8030
 - まいづる観光ステーション (一般社団法人 舞鶴観光協会) ☎0773-75-8600
 - 東舞鶴駅観光案内所 ☎0773-65-2100
 - 舞鶴市観光商業課 ☎0773-66-1024
 - 公益社団法人天橋立観光協会 ☎0772-22-8030
 - 天橋立文珠繁栄会 ☎0772-22-8030
 - 宮津市産業振興室観光係 ☎0772-45-1625
 - 与謝野町観光協会 ☎0772-43-0155
 - 与謝野町商工観光課 ☎0772-46-3269
 - 伊根町観光協会 ☎0772-32-0277
 - 伊根町企画観光課 ☎0772-32-0502
 - 一般社団法人京丹後市観光協会 ☎0772-62-6300
 - 京丹後市観光振興課 ☎0772-69-0450
 - 福知山市観光戦略課 ☎0771-25-5034
 - 八木町観光協会 ☎0771-42-2232
 - 日吉町観光協会 ☎0771-72-0196
 - 美山町観光協会 ☎0771-75-1906
 - 南丹市商工観光課 ☎0771-68-0050
 - 京丹波町観光協会 ☎0771-89-1717
 - 京丹波町商工観光課 ☎0771-82-3809
 - あやべ観光案内所 (綾部市観光協会) ☎0773-42-9550
 - 綾部市観光交流課 ☎0773-42-3280
 - 福知山観光案内所 (福知山観光協会) ☎0773-22-2228
 - 福知山市観光振興課 ☎0773-24-7076
 - 福知山観光協会三和支部 ☎0773-58-3003
 - 福知山観光協会夜久野支部 ☎0773-37-1103
 - 福知山観光協会大江支部 ☎0773-56-1102
 - 丹後観光情報センター ☎0772-22-8030
 - まいづる観光ステーション (一般社団法人 舞鶴観光協会) ☎0773-75-8600
 - 東舞鶴駅観光案内所 ☎0773-65-2100
 - 舞鶴市観光商業課 ☎0773-66-1024
 - 公益社団法人天橋立観光協会 ☎0772-22-8030
 - 天橋立文珠繁栄会 ☎0772-22-8030
 - 宮津市産業振興室観光係 ☎0772-45-1625
 - 与謝野町観光協会 ☎0772-43-0155
 - 与謝野町商工観光課 ☎0772-46-3269
 - 伊根町観光協会 ☎0772-32-0277
 - 伊根町企画観光課 ☎0772-32-0502
 - 一般社団法人京丹後市観光協会 ☎0772-62-6300
 - 京丹後市観光振興課 ☎0772-69-0450
 - 福知山市観光戦略課 ☎0771-25-5034
 - 八木町観光協会 ☎0771-42-2232
 - 日吉町観光協会 ☎0771-72-0196
 - 美山町観光協会 ☎0771-75-1906
 - 南丹市商工観光課 ☎0771-68-0050
 - 京丹波町観光協会 ☎0771-89-1717
 - 京丹波町商工観光課 ☎0771-82-3809
- その他**
- 公益社団法人 京都府観光連盟 ☎075-411-9990
http://www.kyoto-kankou.or.jp/



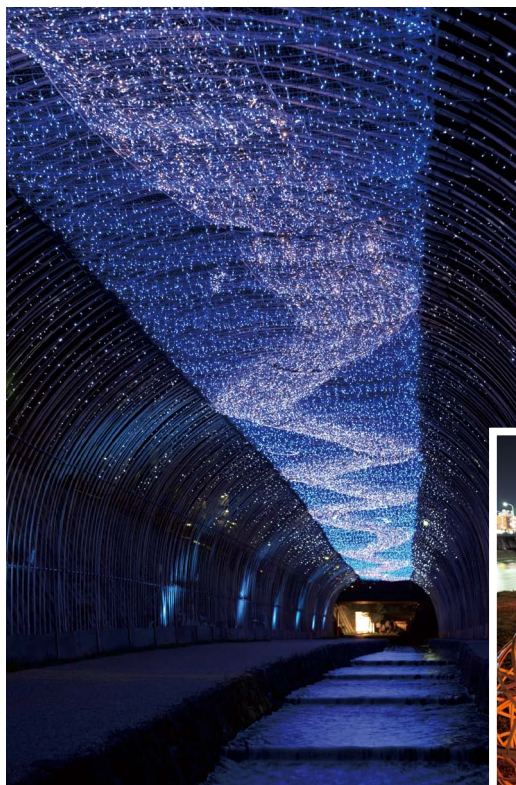
京都・花灯路

露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」で京都・東山と嵐山界隈の街路を彩るライトアップイベント。嵐山花灯路[12月]と東山花灯路[3月]があります。



美山かやぶきの里 雪灯廊

南丹市美山町には、今も数多くのかやぶき屋根の民家が残っています。「美山かやぶきの里」では冬場に雪が積もったかやぶきの民家をライトアップして、幻想的な山里の冬の夜の風景を照らし出します。[1月～2月]



京の七夕

全国から様々な願いを集め、天に届ける京都ならではの現代版・七夕祭。堀川[押小路～今出川]と鴨川[御池～四条間]の2会場をメインに、竹と光を使った様々なイベントが開催されます。[8月]

新風物詩 京都の 幻夜



城下町宮津七万石和火 -やわらび-

約1万個の手作り灯籠で街がライトアップされる街歩きイベント。郷土芸能や演奏会も開催され、やわらかな光に照らされた夜の町を散策しながら、古き城下町の歴史に触れることができます。[10月]



かぐやの夕べ

向日市の「竹の径」から京都市洛西竹林公園までの竹林を竹筒にろうそくを浮かべた行灯を並べ、幻想的に彩ります。[10月]



植物園イルミネーション

植物園自慢の樹木や花壇が約10万球のLEDで幻想的に浮かび上がり、あわせて観覧温室が特別に夜間開室されます。[12月]



光のページェント～TWINKLE JOYO～

城陽市総合運動公園レクリエーションゾーン一帯がイルミネーションとシンボルツリーで美しく彩られます。[12月]